

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年12月22日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	生駒市役所		代表者名	小紫 雅史
担当者部署	地域活力創生部		連絡先電話番号	0743-74-1111
担当者役職	主幹	担当者氏名	掛樋 佐紀子	連絡先E-mail
住所	630-0288 奈良県生駒市東新町8-38			

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	藤井 靖史
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	職員研修の内容を決める打合せにおいて、市の状況・課題を説明したところ、ご自身のご経験からより具体的に言語化した課題に落とし込み、こういった観点での講義がいかを提示いただけたことで、こちらとしても課題の深堀ができ、新たな気づきを得られた。
アドバイザーへの要望事項	

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年12月10日	9時30分	11時00分		90
3-2. 派遣場所	会場名	生駒市役所		最寄駅	生駒駅
	所在地	奈良県生駒市東新町8番38号		最寄駅からの交通手段	徒歩
	派遣形態	事前打合せ(オンライン)			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	4人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	行政・地域のDXを進めるにあたり、一部の人が取り組むものであり、自分に関係ないと思っている職員が多い。全員が取り組まないといけないという意識醸成が必要である。また、取り組むべきであると理解はしていても、具体的にどうやって始めたらよいのかイメージできず進められないケースも多い。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	行政・地域のDXを進めるため、職員一人一人が自分事として考えられるマインドを醸成し、全庁的にDX推進に向けて取り組みが進められる。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	職員向けの研修(講義とパネルディスカッション)、現場職員が直接話を伺える相談会について、具体的な進め方、内容について打合せした。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	市の課題に沿った講義、パネルディスカッションの内容を決定できた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	職員向けの講義、パネルディスカッション、相談会	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は事前相談のためアンケートは行っていません。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	市民目線の行政サービス、地域サービスの具体化、実装。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

